

北海道札幌市の電気・通信設備設計会社の(株)親熱電気、福井県福井市の公共土木設計会社の(株)技研設計をグループ化致しました。

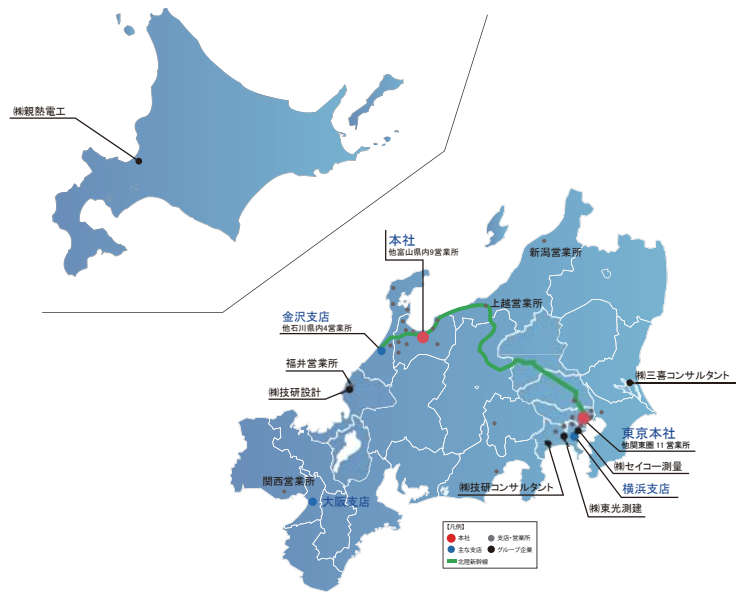
新日本コンサルタントは、2020年11月30日付で北海道札幌市に本店を構え、電気・通信設備設計業務を主力とする(株)親熱電気（以下SD社）、2021年1月20日には福井県福井市に本店を構え、公共土木設計及び発注者支援業務を主力とする(株)技研設計（以下GS社）をグループ企業と致しました。NiXグループは、2015年4月に東京都足立区の中央技研(株)、2018年3月に神奈川県横浜市西区の(株)セイコー測量、2018年7月に茨城県潮来市の(株)三喜コンサルタント、2020年7月に神奈川県南足柄上郡の(株)技研コンサルタント、2020年10月に神奈川県川崎市の(株)東光測建のグループ化を行いました。

これらは、地方において後継者不足・担い手不足から事業継続に悩んでいる企業をグループ化することで、社会的課題である老朽化する地方の社会インフラの維持に必要な地域インフラ技術者の活躍の場を確保し、地域の社会インフラシステムの維持を図るといふ、我々のミッションに基づいたものであります。当グループでは、成長エンジンの一つである基幹事業のインフラ技術サービス業において、親会社である新日本コンサルタントを中心に、各グループ会社も併せ、一つの企業であると捉え、受注・生産体制、人的リソース、研究開発、成長投資を各社で共有するグループ経営を基盤に、事業拡大を図ることを経営戦略としており、2021年6月期グループ売上は、本件2社を含めると42億円を超える見通しです。

SD社は、北海道を中心に、全国のダム施設、上下水道関連施設等の電気・通信設備設計を主力事業としており、全国的に懸念されている上記既設インフラの老朽化により、今後も莫大な設計需要が予測され、また近年において、電気・通信設備設計はNiXグループの主力業務である土木設計と一体発注される案件が増加しており、SD社をグループ化することで、同技術をグループ内製化できることとなります。

GS社は、道路・橋梁設計の分野において福井県で一定のシェアを確保しながら、その高い技術力を背景に、永年にわたる国土交通省近畿地方整備局への発注者支援業務を強みとしています。北陸新幹線延伸を機に拡大するマーケットを捉え、NiXグループでの福井県でのシェア拡大を図るとともに、強みである発注者支援業務のノウハウをグループで共有し、北陸や関東での同業務の拡大を目指す体制が整備されることとなります。

SD社の電気・通信設備設計、GS社の発注者支援ともに、現有のNiXグループは保有していない技術分野であり、今後もM&Aにより市場の拡大だけでなく、NiXグループとして技術分野の拡大・強化を図り、グループの競争力を高めることで、コロナ禍により地方の重要性が増すと想定した上での地域インフラ整備に対し、グループとして体制確保を図るものです。



報道関係者各位

2021年6月1日
No2

北海道札幌市の電気・通信設備設計会社の(株)親熱電工、福井県福井市の公共土木設計会社の(株)技研設計をグループ化致しました。

NiXグループでは、2020.7～2023.6の3か年を対象とし、策定した中期経営計画「Growhs2nd Produce 45」において、地域社会インフラの強化やインフラ技術者の雇用維持・技術伝承、国内外での再生可能エネルギー事業を通じた脱炭素化への貢献・新興国の電力不足解消等の社会的課題を解決することで、経済的価値を同時に増大する「CSV経営」をグループ経営方針に掲げています。今後も、本件のようにM&Aの手法を用い、基幹事業であるインフラ技術サービス事業を拡大することで【サステナブルな社会に必要なレジリエントな企業】を目指し、より一層地域に不可欠な企業となるよう努力いたします。

■株式会社親熱電工 概要

創業：1991年
所在地：北海道札幌市東区北26条東18丁目7番4号
従業員：16名
売上高：2億9600万円（2021年3月）

■株式会社技研設計 概要

創業：1972年
所在地：福井県福井市舞屋町第6号3番地1
従業員：17名
売上高：2億900万円（2020年6月）

